響
きょう

＜ 方響の為の ＞

- Kumiko Takahashi -

2002

響 ―きょう―〈方響の為の〉

Kumiko Takahashi
2002

A

♩=64ca. A B に於て小節線、音価は目安程度。

ドラ大

ff mp mf

＊ドラの上部から半円を描きながら
ドラ中央をあがけてトレモロ

＊ドラ中央で両手で

rit. a Tempo

PP ff mp f p

＊ドラの中央より徐々に縁に向かって

R L R L R L

mf poco a poco dim. e accel.

♩=84ca. ＊ ×はドラの両縁をバチの柄でたたく

f mf f mf f mf

mp poco a poco accel.

♩=92ca.

PP P poco a poco cresc. e accel. mp mf

piu accel.

ドラの残響の中で

B

♩=60 ca.

方響

p

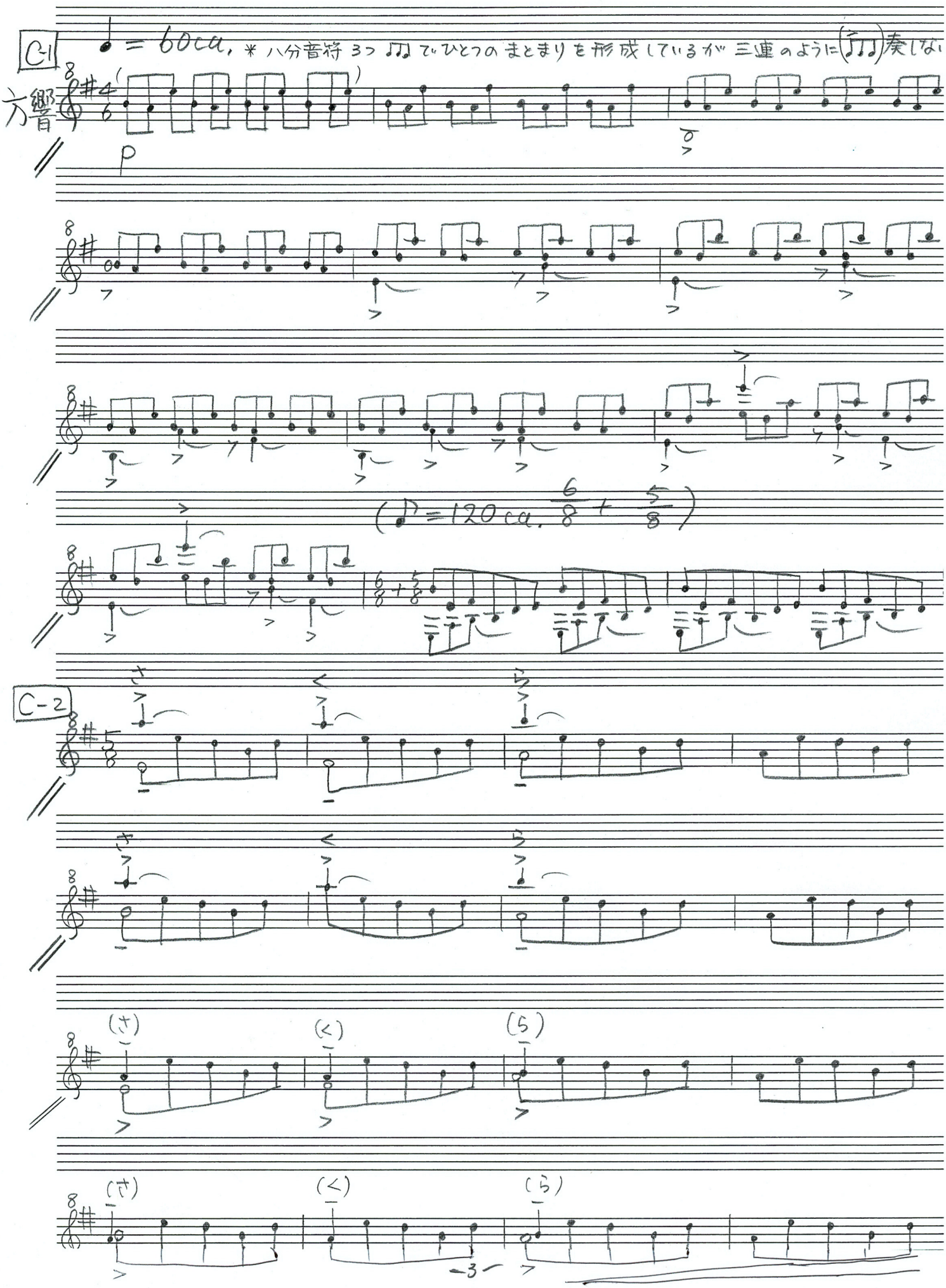
mp

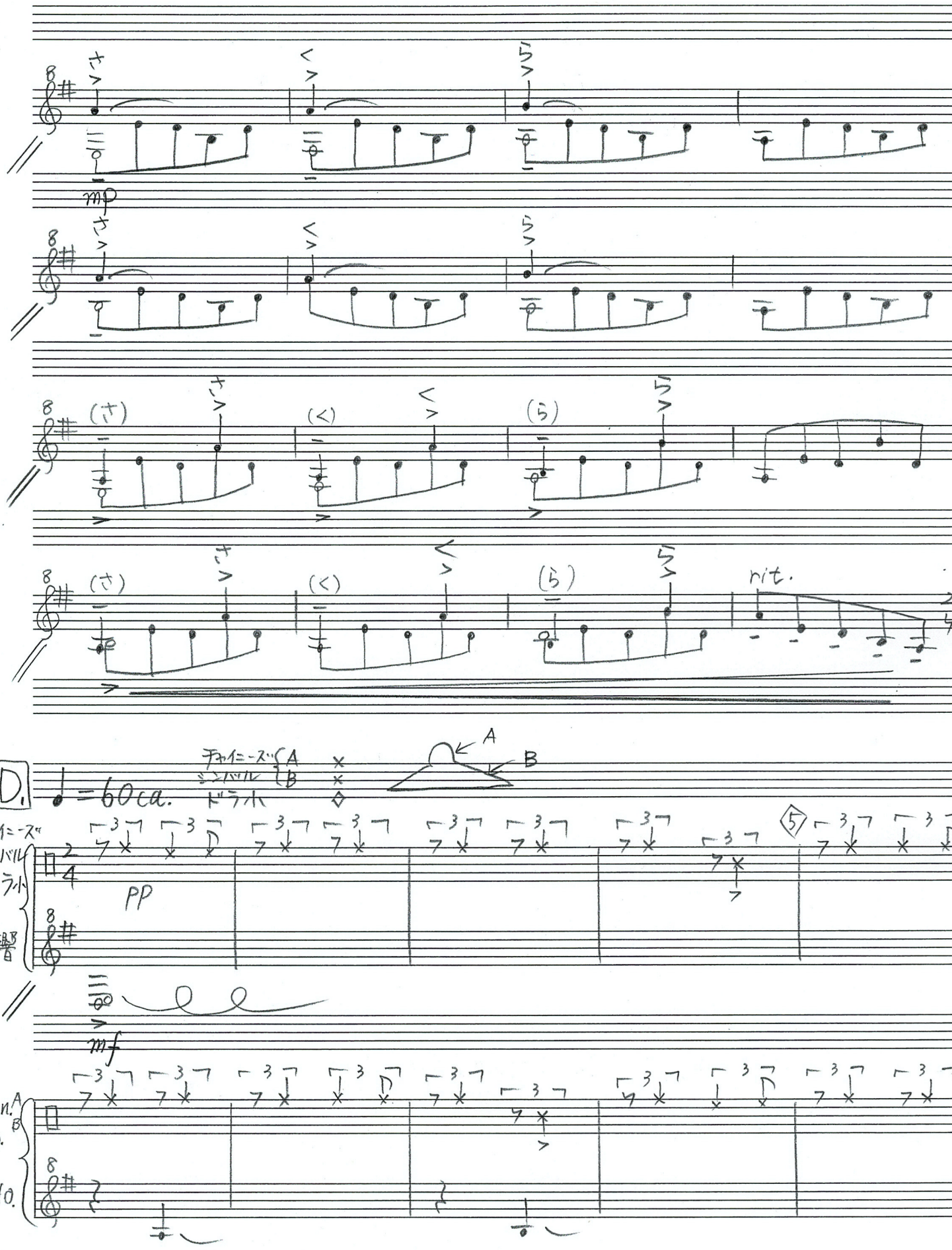
pp

mp

rit.

6/4


C-1
♩= 60ca. ＊八分音符3つ♫でひとつのまとまりを形成しているが三連のように(♫)奏しない
方響
p
(♪= 120ca. 6/8 + 5/8)
C-2
(さ)
(く)
(ら)
(さ)
(く)
(ら)



さ < ら

mp

さ < ら

(さ) さ (<) < (ら) ら

(さ) さ (<) < (ら) ら rit.

D. ♩=60ca.

チャイニーズ シンバル A ×
B ×
ドラ小 ◇

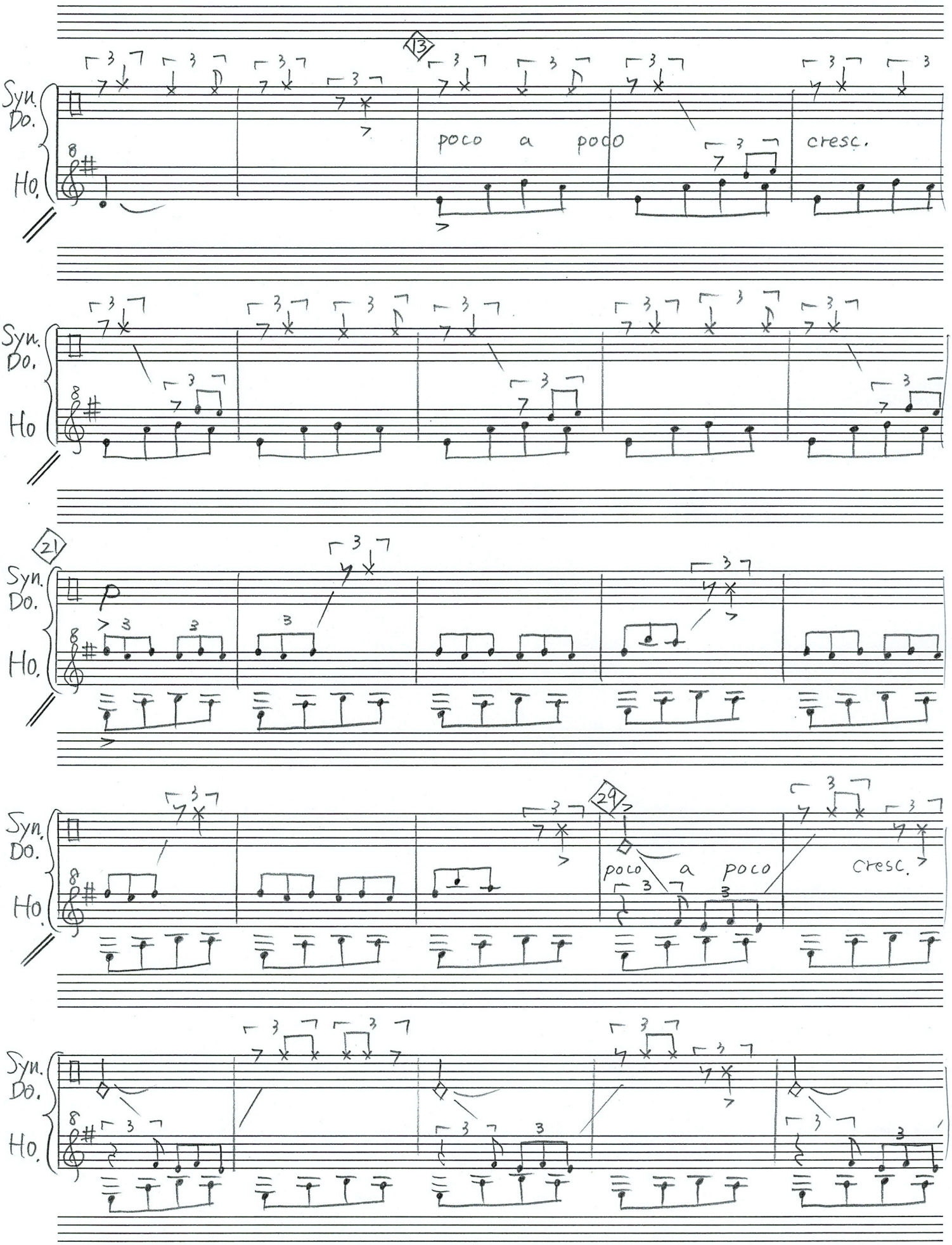
A B

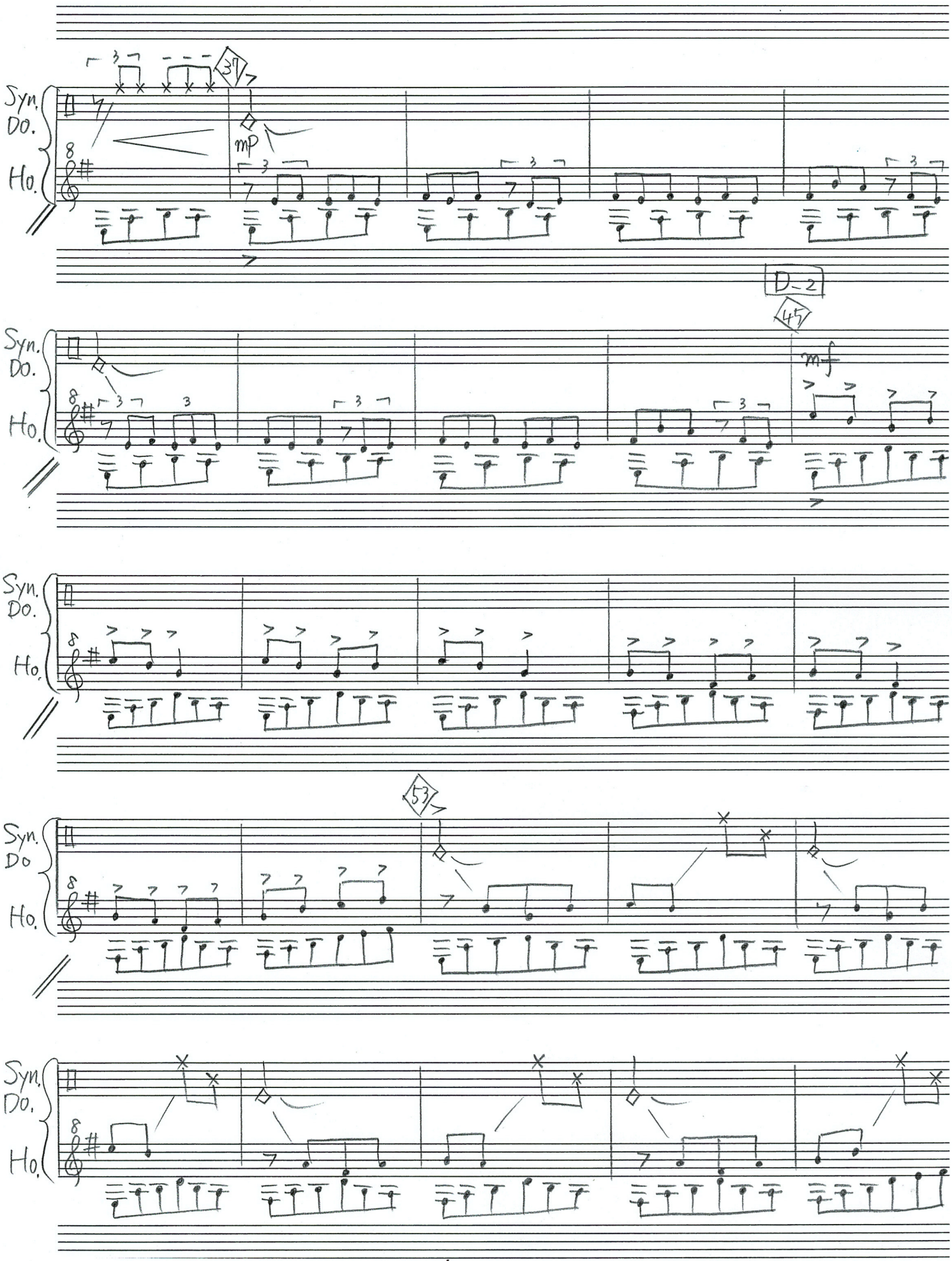
チャイニーズ シンバル ドラ小 方響

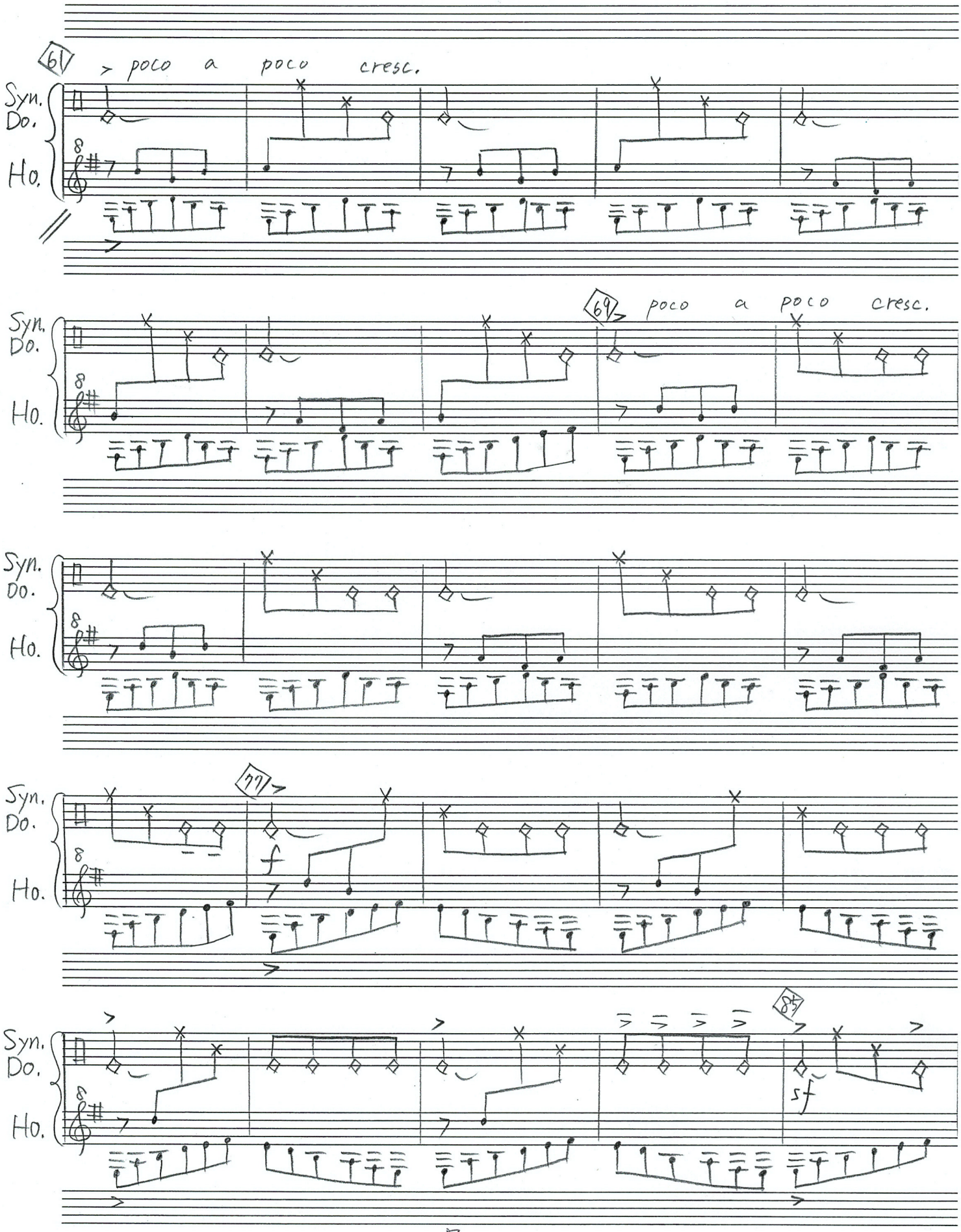
PP

mf

Syn. A B Do. Ho.


13
poco a poco
cresc.
21
p
29
poco a poco
cresc.


37
Syn.
Do.
Ho.
mp
D-2
45
mf
53


61
poco a poco cresc.
Syn.
Do.
Ho.
69
poco a poco cresc.
77
f
87
sf

poco a poco accel. e cresc.

Syn.
Do.
Ho.

ff

方響マドリブ
今までの繰り返しの音型をかき消すようにかなり
メチャクチャ。ただし後頁に記した音階の範囲で
シンバルとドラの響きが消える位まで

あまり感情こめず無機質に

E

♩=60ca.

目安のリズム 不定期に、方響の残響の中からドラのリズムが生まれてくる様に

ドラ大
方響

PP

P

Ⓐ Ⓑ

適当な場所で方響入るが
Ⓐが Ⓑの場所で

P

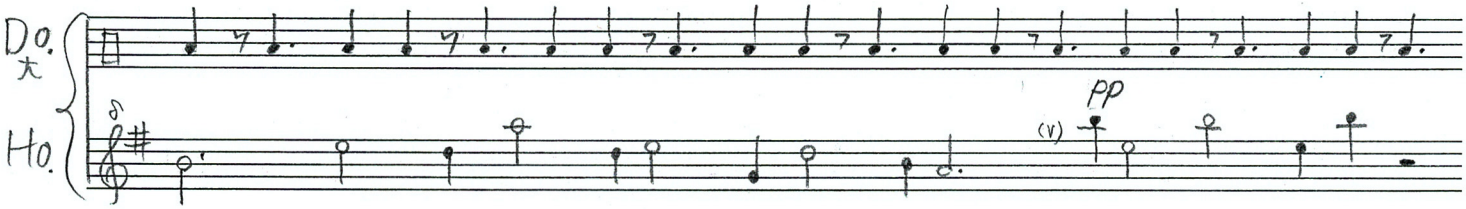
→例)

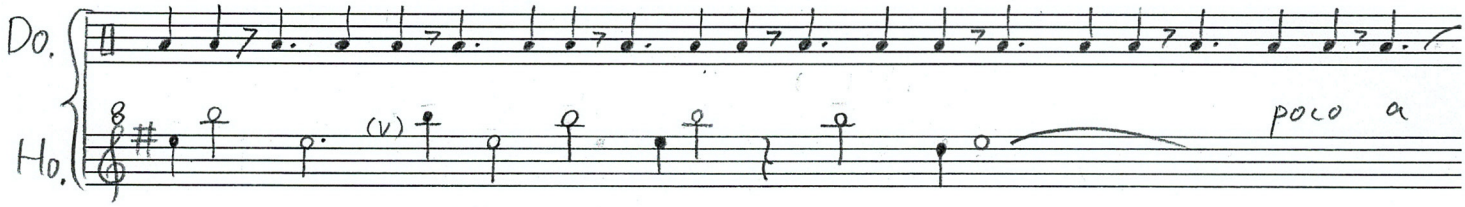
Do.大
Ho.

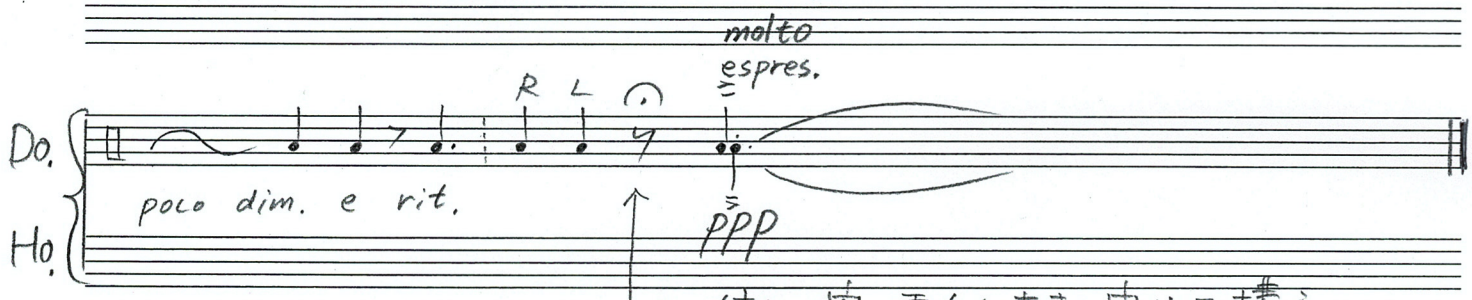
(v)

Do.
Ho.

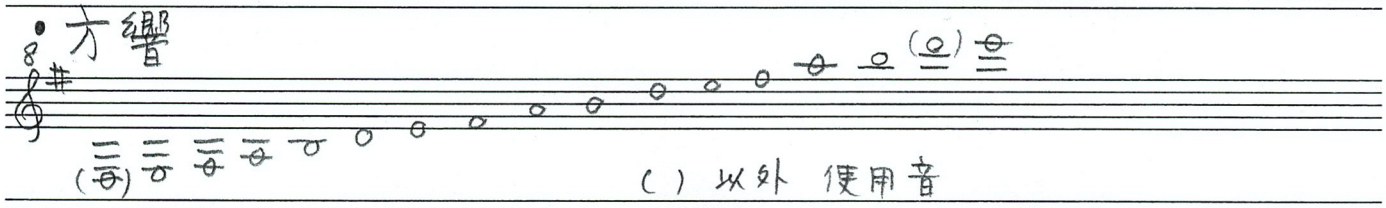
(v)







この休みの間，両手を大きく開けて構え
精神を集中し，ドラの中央を表情をつけて奏する



( ) 以外 使用音